

事業基盤強化計画の認定書

国海産第 234 号  
令和 6 年 7 月 19 日

伯方造船株式会社  
代表取締役社長 木元 裕行 殿

国土交通大臣 齊藤 鉄夫



令和 6 年 6 月 26 日付けで認定申請のあった事業基盤強化計画について、造船法第十一条第四項の規定に基づき、同項各号（同法第十条第二項第二号に該当する事業活動を行おうとする場合以外の場合にあっては、第四号を除く。）のいずれにも適合するものであることを認定します。

記

1. 認定の日付  
令和 6 年 7 月 19 日
2. 事業基盤強化計画認定番号  
認定事業基盤強化計画第 36 号
3. 申請者の名称及び代表者の氏名  
伯方造船株式会社  
代表取締役社長 木元 裕行
4. 申請者の住所  
愛媛県今治市伯方町木浦甲 535 番地の内第 2

第十四号書式（第十条関係）

認定事業基盤強化計画の概要

1. 認定の日付 令和6年7月19日
2. 事業基盤強化計画認定番号 認定事業基盤強化計画第36号
3. 認定事業基盤強化事業者の名称 伯方造船株式会社
4. 認定事業基盤強化計画の概要

（1）事業基盤強化の実施時期

開始時期：2024年7月26日

終了時期：2028年7月25日

（2）事業基盤強化の内容

999 総トン型内航タンカーについて、従来の省エネ船型の船型改良（2船型）を行う。また、既に内航船省エネルギー格付制度の4つ星を獲得している、5,000KL～6,000KL 型内航タンカーについて、5つ星の獲得を目指すべく更なる船型改良を行う。具体的には、CFD 計算や水槽試験により全体の船型改良を実施するほか、ゲートラダー等の省エネ付加物の導入を行うことで、燃費性能の10%以上の改善を図る。

（3）事業基盤強化を行う場所の住所

愛媛県今治市伯方町木浦甲 535 番地の内第2

伯方造船株式会社 本社工場

（備考）

「4. 認定事業基盤強化計画の概要」中、認定事業基盤強化事業者の営業上の秘密に該当する部分については、これを公表の対象として記載していない。

令和6年7月19日  
海事局船舶産業課**生産性の向上に取り組む造船事業者の計画を認定しました**

～ 海事産業強化法に基づく事業基盤強化計画の認定 ～

令和3年5月に成立した海事産業強化法に基づき、新たな船舶等の開発や生産方式の導入等により生産性の向上に取り組む造船事業者が策定した事業基盤強化計画を認定しました。

海事産業強化法に基づき、造船・船用事業者は、新たな船舶等の開発や生産方式の導入等による生産性の向上に向けた計画（事業基盤強化計画）を策定し、国土交通大臣に提出することができます。また、当該計画が所定の認定要件を満たすと認められる場合は、国土交通大臣が当該計画を認定することとなっています。

今般、以下の事業者が策定した事業基盤強化計画について審査した結果、所定の認定要件を満たしていると認められるため、7月19日付で認定しました。今回の認定により、これまでの合計で36グループ54社が認定を受けたこととなります。

事業者	計画の内容	計画期間
(株)ダイゾー	燃費性能が高い次世代燃料タグボートの開発・建造 等	～令和10年7月
小池造船海運(株)	・荷重能力を強化した大型クレーンの新設 ・本社工場のレイアウト変更によるブロック製造工程の効率化 等	～令和11年3月
伯方造船(株)	船型改良や省エネ付加物の導入により燃費性能を改善させた新型タンカーの開発・建造	～令和10年7月

(計画詳細は別紙参照)

認定を受けた造船事業者においては、各種支援措置の活用が可能となります。また、海運事業者においても、当該認定事業者が建造する環境性能等に優れた船舶を導入する際に支援制度の活用が可能となります。

※本制度の詳細及び認定を受けた計画の概要は、以下の国土交通省ホームページからご覧いただけます。

制度の詳細：[https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime\\_tk5\\_000068.html](https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk5_000068.html)

計画の概要：[https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime\\_tk5\\_000069.html](https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk5_000069.html)



## 【問い合わせ先】

海事局 船舶産業課

猪原、鍵山

(代表) 03-5253-8111

(内線) 43-637、43-648

(直通) 03-5253-8634

(メール) hqt-senpaku-kibankyouka@gxb.mlit.go.jp

# 伯方造船(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

## 企業概要

- 昭和33年の創業以来、内航船、外航船問わず多種多様な船舶を建造。
- 「船主の心に寄り添う」「地域社会、地場産業に貢献する」の方針のもと、顧客の細かいニーズに応える船造りが評価されている。
- 2050年カーボンニュートラルの目標を念頭に、主力である油送船やケミカルタンカーの省エネ化・高品質化に取り組むこととしている。



## 計画の概要

- 999総トン型内航タンカーについて、従来の省エネ船型の船型改良(2船型)を行う。
- また、既に内航船省エネルギー格付制度の4つ星を獲得している、5,000KL~6,000KL型内航タンカーについて、5つ星の獲得を目指すべく更なる船型改良を行う。
- 具体的には、CFD計算や水槽試験により全体の船型改良を実施するほか、ゲートラダー等の省エネ付加物の導入を行うことで、燃費性能の10%以上の改善を図る。

<計画実施期間> 2024年7月~2028年7月

<実施場所> 伯方造船(株) 本社工場(愛媛県今治市伯方町)



油送船兼ケミカルタンカー



ゲートラダーシステム®